

飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和3年3月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2020/21（令和2年9月～3年8月）年度の需給予測

【生産量】 3億6,024万トﾝ (前月同予測)

【単収】 10.80 トﾝ/ha (前月同予測)
(172.0 ブッシェル/エーカー)

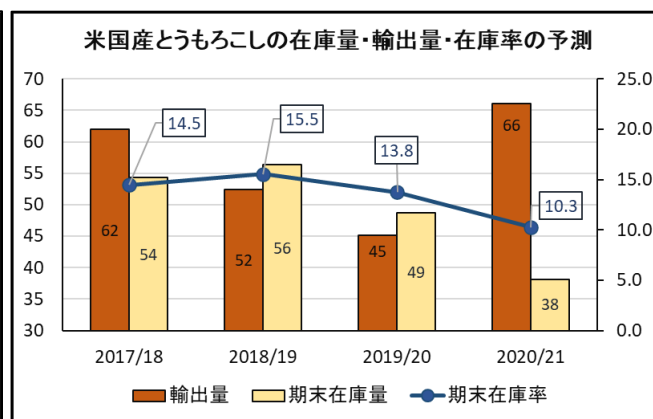
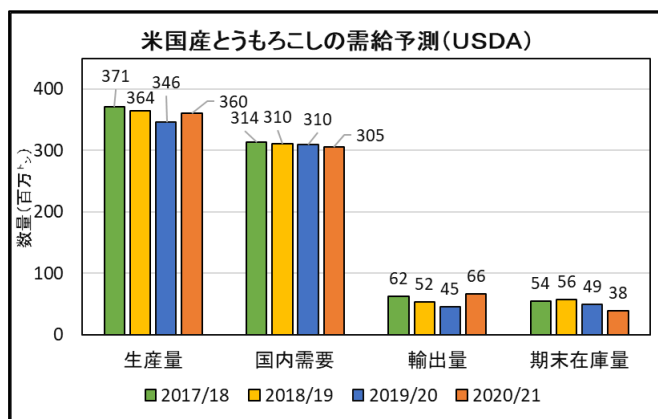
【国内需要量】 3億0,545万トﾝ (前月同予測)

【輸出量】 6,604万トﾝ (前月同予測)

【期末在庫】 3,813万トﾝ (前月同予測)

【期末在庫率】 10.3% (前月同予測)

(世界の期末在庫率 25.0%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

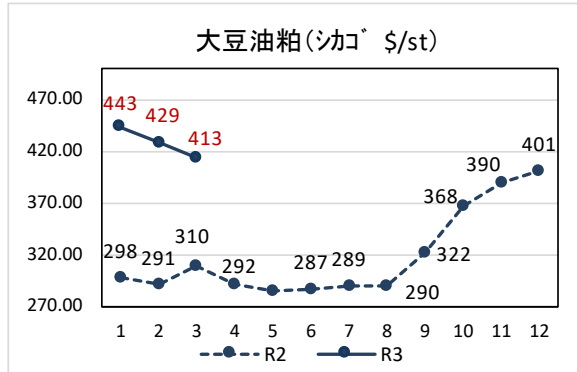
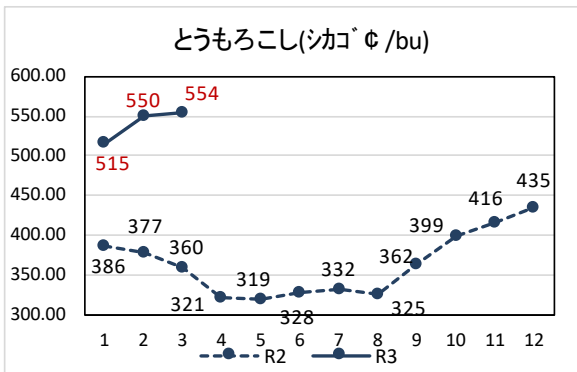
区分/月平均	R2.6月	7月	8月	9月	10月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	327.6	332.1	325.2	362.3	398.9
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	286.8	289.5	289.9	322.4	367.6
為替相場(円/ドル)	107.8	107.2	106.2	106.0	105.5
フレート (ドル/トﾝ)	40.9	50.0	51.1	49.7	49.1

区分/月平均	11月	12月	1月	2月	3月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	415.6	435.5	515.4	550.0	554.1	↑
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	390.3	401.1	442.9	428.8	413.4	↓
為替相場(円/ドル)	104.7	104.1	103.6	104.5	106.8	↑
フレート (ドル/トﾝ)	48.1	50.6	52.5	53.4	55.6	↑

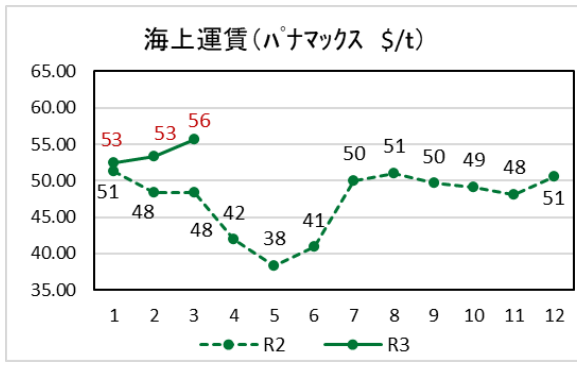
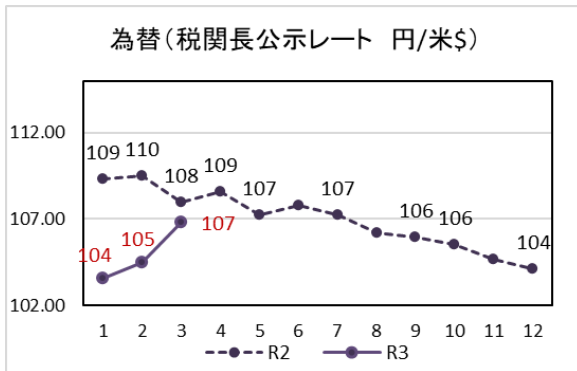
資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R3.3.18)までの平均値

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

